

(写)

令和4年12月20日

高島市長 福井 正明 様

高島市ごみ処理施設建設検討委員会
委員長 樋口 能士

高島市ごみ処理施設の建設等について（答申）

令和4年11月6日付け、高環建第30号により諮問いただきました「高島市の新たなごみ処理施設の建設等に関する事」につきまして、委員会にて審査いたしました結果、下記のとおり答申いたします。

なお、詳しい審査の経過については、添付資料の「新ごみ処理施設建設候補地選定評価結果報告書」をご覧ください。

記

1. 答申事項

施設建設に係る候補地に関する事

2. 答申

高島市では、これまで建設候補地の選定を公募方式で2回実施されたが、水害リスクや地震災害リスクにより、2度とも断念された。

今回、委員会では、市が選定された「安曇川町田中地先（泰山寺区）」について、前回定めた候補地選定基準に基づき、「安全・安心かつ安定的に処理が可能な施設」、「環境に配慮した施設」、「経済性に優れた施設」、「地域に貢献し、親しまれる施設」の4つの視点から審査を行った。

審査の結果、評価点が既往の結果と比較して高く、また災害リスクも相対的に低いことから、当該地は建設候補地として適地であると判断した。

なお、泰山寺区の開拓の歴史や、地域の農業振興、雄大な畑地景観保全への思いを斟酌すると、今後、周辺地域を含めた十分な意見聴取がなされ、環境に配慮した、地域振興の拠点となる施設の建設を期待する。

以上